

2019年10月3日
株式会社総合車両製作所

相模鉄道12000系が2019年度グッドデザイン賞を受賞！

2019年4月20日から営業運転を開始した相模鉄道株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：千原広司）殿の新型車両「12000系」が2019年度グッドデザイン賞を受賞されました。当社では「12000系」の製造とデザインを担当し、「12000系」は当社製ステンレス車両“sustina”シリーズの1つです。

先頭形状は代表的な能面の1つである獅子口をイメージした力強いデザインとなっており、外観はヨコハマネイビーブルーと呼ばれる濃紺色の塗装が施されています。

車内は落ち着きのあるグレー色で統一されており、袖仕切りや荷棚にはガラスや金属が多用され、開放感のある空間になっています。

当社はステンレス車両製造のパイオニアとして、今後も多くの皆さまに愛される車両製造に取り組んでまいります。

